

## 長久手市中央図書館の指定管理業務に関するサウンディング型市場調査の結果公表について

長久手市中央図書館の管理運営について、民間事業者との対話を通して市場を把握するとともに、指定管理者の公募に際しての諸条件を整理するため、広く意見・提案を求めるとともにサウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果を公表します。

### 1 実施概要

#### (1) スケジュール

内 容	日 程
実施方針の公表	令和4年6月24日（金）
現地説明会・見学会申込期限	令和4年7月8日（金）
現地説明会・見学会	令和4年7月12日（火）
サウンディング参加申込期限	令和4年7月29日（金）
サウンディングの提案書提出期限	令和4年8月19日（金）
サウンディング実施日	令和4年8月30日（火）、31日（水）

#### (2) 参加事業者

内 容	参加事業者数
現地説明会・見学会	4社
サウンディングの実施	3社

### 2 調査結果概要

1 指定管理者制度による施設運営について
・日本一平均年齢が低い市の特性を活かし、図書館と子育てイベント等を実施すれば、利用増につながると考えられる。 ・指定管理期間は5年程度が妥当である。
2 指定管理者の公募条件について
・準備には最低2か月以上の期間が必要である。 ・図書館内で飲酒や雑貨等の販売、有料イベントの可否等について、公募条件に記してほしい。

### 3 施設整備について

- ・新型コロナウイルスや働き方改革等の社会的変化等を踏まえ、施設管理業務においても、現地スタッフに代わる遠隔一括管理の手法やAI技術の活用を検討してはどうか。
- ・修繕工事は規模により、自治体と事業者を区分した精算方式が良いと考える。
- ・老朽化が進んでいるとみられるので、各施設・設備のリニューアルを行えば利用者は増えると予想する。
- ・電子図書館の導入をしてはどうか。
- ・商用データベースの導入をしてはどうか。(日経テレコム、朝日新聞クロスサーチ等)
- ・修繕業務について、工事規模により、自治体と事業者で分担をお願いしたい。

### 4 施設の維持管理費の削減に関するアイデア、提案等について。

- ・照明器具のLED化等の設備の更新や、最新機器の導入で将来的な光熱水費の低減化を図ることが可能であると考えます。
- ・図書館利用の繁忙期、閑散期等を把握し、無駄のない人員配置を指定管理者に委ねることで人件費の効率化につながる。
- ・空調設備の更新を行うことで、電気代の削減ができると思う。

### 5 市内事業者（関係団体、任意団体を含む。）の活用について

- ・再委託業務や修繕工事の業者選定の際は、市内企業を積極的活用を目指す。
- ・長久手市内に本社・支店等がある企業を活用することが重要である。
- ・地元高校や近隣大学との連携など、新しい連携法を模索してはどうか。

### 6 ボランティアとの連携に関する提案等について

- ・地域ボランティアとの関係、協働については、指定管理者による運営後も継続維持、更なる発展を企画していく。
- ・学生等のインターンシップ（職場体験）のボランティアがあるとよりボランティア活動の幅が広がると考える。

#### 7 長久手市に期待する支援や配慮、希望や要望等について

- ・現在の社会情勢を鑑み、光熱水費は指定管理業務費から切り離すか、実費精算項目としてほしい。
- ・予算を上回る規模の緊急修繕工事が発生した場合の予算確保についての方策を用意してもらいたい。
- ・人件費や社会保険料、資機材費等が年々高騰すると考えられるので、それを考慮した上で、指定管理料の予算を確保してもらいたい。
- ・効果的な利用促進のため「広報ながくて」に施設やイベントを紹介するスペースを十分に設けて欲しい。
- ・既存のスタッフを優先して採用したい。

#### 8 事業実施全般に関して、御社が考える提案、課題、問題点等について

- ・人件費や物価上昇を踏まえた上で、適切な予算化をお願いしたい。
- ・利用者の安全・安心に関わる設備の不具合の是正や法令で定められている大規模な点検は指定管理業務移行前に対応しておいてもらいたい。
- ・接遇（笑顔、挨拶、身だしなみ、言葉遣い）や、おもてなし対応を従業員にしっかり教育することで、来館者が「また来たい」と思ってもらえる施設づくりが大切だと考える。
- ・ホームページに文字の読み上げや、色の反転などができるウェブアクセシビリティ対応に変更してはどうか。

#### 9 その他

- ・学校連携職員については、司書資格の保有者を充てた方がサービスの水準は高いと思う。
- ・司書の有資格者は全職員の4割から6割に程度になる見込み。
- ・修繕費用については、業者を調査に入れる場合もあるので、柔軟に使えることが望ましい。（定額計上し実費精算）
- ・ギャラリースペースは作品を展示したい人には需要があると思う。子どもの作品を展示し、親や祖父母などが来館して、世代間交流を行う場としての利用もできると思う。
- ・修繕工事についての事業者と自治体の分担については、協議を重ねる必要があると思う。
- ・光熱費については指定管理費用に含めない、もしくは実費精算にしてもらおうと、公募する上で事業者はリスクを回避できるので、公募のハードルが下がると思う。
- ・図書館で、できるボランティア活動を新たに創設し、できることを提案して

いくことが、ボランティアの増員につながると思う。

- ・光熱水費のうち、水道代は指定管理費用で、電気代、ガス代については、自治体の負担という形にしてほしい。

- ・図書館で勤務する職員と学校等の連携事業で派遣する職員は兼業とせず、分担した方が良くと思う。